

4月19日(木)～20日(金) 1年 六甲宿泊登山

歓迎行事のあと、1年生は宿泊場所である神戸市立自然の家に宿泊し、翌日、宝塚までの六甲縦走を行いました。

本校の沿革によると、1年生の六甲宿泊登山のルーツは、昭和26年の淡路江井での臨海学舎になります。この臨海学舎は平成6年(49回生)には鳥取県の東浜に移り、その後、平成16年(59回生)から六甲宿泊登山が始まっています。

◇ 1日目 神戸市立自然の家で宿泊



自然の家に到着しました



入所式で東雲裕之君が所長に挨拶をしました



夕食の様子です



夕食後の講師講話(桑田学年主任から紹介)
67回生荒木 蒼さん(京都大学工学部)
68回生小栗優美さん(大阪大学人間科学部)
2人の先輩から高校時代や大学の話を聞きました



音楽の林香代先生による歌唱指導です
「神高讃歌」を肩を組んで全員で合唱しました



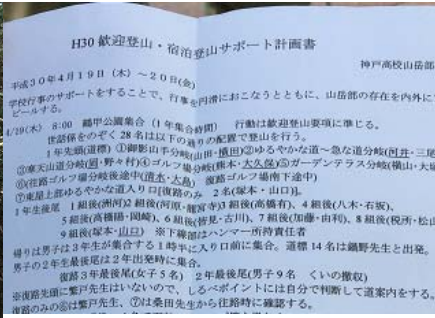
最後に世話係の3年生から「サリマライズ」の
プレゼントがありました



3月の合格者説明会から約一ヶ月の世話係の
役割も、この六甲宿泊登山で最後となります
おつかれさまでした

◇ 2日目 六甲山縦走(神戸市立自然の家～宝塚)

○ 8:45～ 神戸市立自然の家を出発



山岳部が、綿密なサポート計画書のもと、最後までリードしてくれました

緩いところもあります



険しいところもあります

一軒茶屋で昼食

東六甲からの景色(右手に甲山)

○ 15:30頃 先頭が宝塚に到着

宝塚に到着すると、順次クラスごとに集まり、世話係の3年生とお別れです。世話係の3年生に感謝を込めて、皆で書いた寄せ書きなどを渡す光景が見られました。



世話係全員から1年生の代表に最後の挨拶がありました

1年生から世話係に送られた寄せ書きの1つ

- ・天候にも恵まれ、事故無く宝塚まで走破できました。
 - ・1年学年団の先生方には、春休み中から、計画・下見など事前の周到な準備をしていただきました。
 - ・協力いただいた関係の先生方には、臨機応変で的確・適切な指導、ねんざした生徒や体調を崩した生徒に対しても適切な対応をしていただきました。
 - ・さらに、世話係の3年生や山岳部のおかげで素晴らしい六甲宿泊登山になりました。皆さんに心より感謝します。ありがとうございました。
- 世話係の皆さんは、3月の合格者説明会から1ヶ月間、本当におつかれさまでした。これからは、それぞれの目標に向かって頑張ってください。